

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	わんぱくキッズ		
○保護者評価実施期間	令和7年 7 月 1日		～ 令和7年 9 月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和7年 9月10日		～ 令和7年 9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・基本的に親子通所のため、親子関係や保護者の対応の支援、保護者の変化に早急に気が付くことができる。	・月に1回程度は家族支援や相談の時間を設けて、保護者の話を聞く体制を作っている	・保護者同士の交流の時間を設定し、共有の話ができると安心につながるところもあると感じている。
2	・毎日が小集団であるため、個別のプログラムも入れやすいし、集団での活動でも発達に応じてアプローチを変えて、より効果的な支援ができています。	・ポータープログラムを導入により、発達に応じた内容を提供している。	・発達のいろいろな分野も把握し、集中的に発達を促していきたい。
3	・音楽療法士、公認心理師、10年以上経験のある保育士が常駐している。	・発達に凸凹がある利用者さんへの専門的なアプローチ、相談ができる。知能検査等も必要に応じて行っている。	・全職員にも共有してノウハウを学んでもらい、幅を広げていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・毎日の利用人数にばらつきがある。	・午後に行われる放課後等デイサービスとの多機能事業所のため。	・利用者のご希望をうまく振り分ける。
2	・園庭がなく、外遊びができない	・外で遊ぶことというよりは、プログラムの遂行、課題の設定に力を入れている。	・人工芝の庭があるので、夏期活動には大型ビニールプール等をたくさん出して水遊びをする。秋には庭の柿を収穫する。
3			